



平成29年11月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月13日

上場会社名 株式会社ノダ

上場取引所 東

コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 章三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 辻村 力

TEL 03-5687-6222

四半期報告書提出予定日 平成29年7月14日

配当支払開始予定日

平成29年8月17日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第2四半期の連結業績(平成28年12月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第2四半期	32,291	2.1	2,225	30.5	2,276	30.8	1,395	33.0
28年11月期第2四半期	31,616	10.9	1,704	701.5	1,741	334.1	1,048	435.0

(注) 包括利益 29年11月期第2四半期 1,694百万円 (122.0%) 28年11月期第2四半期 763百万円 (124.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第2四半期	85.67	
28年11月期第2四半期	63.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年11月期第2四半期	53,063	22,238	38.2	1,243.23
28年11月期	52,834	20,712	35.7	1,159.38

(参考) 自己資本 29年11月期第2四半期 20,246百万円 28年11月期 18,880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期		7.50		8.50	16.00
29年11月期		10.00			
29年11月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,600	1.0	4,000	12.1	4,050	9.1	2,480	7.7	152.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年11月期2Q	17,339,200 株	28年11月期	17,339,200 株
期末自己株式数	29年11月期2Q	1,053,891 株	28年11月期	1,053,863 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年11月期2Q	16,285,330 株	28年11月期2Q	16,542,132 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年12月1日～平成29年5月31日)における我が国経済は、米国新政権の政策や英国のEU離脱に伴う欧州経済の不安定化などによる国内景気への影響が懸念されるなか、大規模な金融緩和をはじめ政府の各種経済対策の効果もあり、企業業績や雇用・所得環境に改善傾向が見受けられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

一方、住宅需要につきましては、低水準な住宅ローン金利や政府による住宅取得支援策、相続税対策に伴う賃貸住宅の増加などを背景に、新設住宅着工戸数は堅調に推移しました。

こうしたなか当社グループは、床材や建具など建材製品の拡販や、製造コストの低減、製品短納期化による競争力の強化など利益率の改善に取り組みました。また、合板類については適切な生産、仕入、販売に努め、収益力の向上をはかりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高32,291百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益2,225百万円(前年同期比30.5%増)、経常利益2,276百万円(前年同期比30.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,395百万円(前年同期比33.0%増)となりました。

◇セグメント別の状況

〔住宅建材事業〕

住宅建材事業につきましては、デザイン性・施工性に優れた建具類のシリーズ「BINOIE」、斬新で表情豊かなインテリア空間を表現する建具とフローリングのシリーズ「Art Couture(アートクチュール)」、循環可能な木材資源であり円安の影響を受けにくい国産材合板(自社生産の国産ヒノキ合板)を基材に使用したフローリングのシリーズ(「ナチュラルフェイス・Jベース」「Jシルキー」「Jクラレス」他)など建材製品の拡販に努めました。

また、安心安全ユニバーサルデザインなど高齢者対応、環境、リフォーム、住宅の長寿命化等をテーマに、高付加価値製品の提案に努めるとともに、地球環境に優しいリサイクル素材を使用し、耐震性能や劣化軽減性能に優れた構造用MDFの販売に注力いたしました。

この結果、住宅建材事業の売上高は20,013百万円(前年同期比1.7%減)、セグメント利益は1,596百万円(前年同期比1.5%増)となりました。

〔合板事業〕

国産針葉樹合板は、依然として業界全体の製品在庫水準が低く、当社及び子会社の生産、販売が好調に推移するなか、販売価格は緩やかな値上げ傾向で安定した合板相場が続いたことから、平成27年5月に稼動を開始した当社合板工場も収益に貢献し、前年同期に比べ売上高・利益とも増加いたしました。一方、輸入南洋材合板は、急激な円安による一時的な要因から販売数量が増加し、前年同期に比べ売上高・利益とも増加いたしました。

この結果、合板事業の売上高は12,278百万円(前年同期比9.1%増)、セグメント利益は1,377百万円(前年同期比80.4%増)となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	セグメント利益(百万円)	前年同期比(%)
住宅建材事業	20,013	△1.7	62.0	1,596	+1.5
合板事業	12,278	+9.1	38.0	1,377	+80.4
調整額※	—	—	—	△748	—
合計	32,291	+2.1	100.0	2,225	+30.5

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は53,063百万円となり、前連結会計年度末に比べ228百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加945百万円、受取手形及び売掛金の減少685百万円、製品の増加201百万円、仕掛品の減少29百万円、原材料及び貯蔵品の減少42百万円、繰延税金資産(流動)の減少58百万円、有形固定資産の増加58百万円などによるものです。

負債は30,825百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,297百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少302百万円、短期借入金の増加221百万円、未払金の減少209百万円、未払法人税等の減少421百万円、未払消費税等の減少427百万円などによるものです。

純資産は22,238百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,526百万円増加いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1,395百万円及び配当による利益剰余金の減少138百万円、その他有価証券評価差額金の増加26百万円、為替換算調整勘定の増加75百万円などによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ945百万円増加し、11,992百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

営業活動におけるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が2,265百万円となり、減価償却費の計上による912百万円の増加や、売上債権の減少による685百万円の増加、たな卸資産の増加による153百万円の減少、仕入債務の減少による302百万円の減少、未払消費税等の減少による427百万円の減少、法人税等の納付による1,002百万円の減少、利息及び配当金の受取額224百万円の増加などの要因から、1,864百万円の収入(前年同期は2,488百万円の収入)となりました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、設備投資などの有形固定資産の取得による914百万円の減少などの要因から、751百万円の支出(前年同期は781百万円の支出)となりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、長期借入れによる700百万円の増加や、長期借入金の返済による731百万円の減少、配当金の支払いによる138百万円の減少などの要因から、167百万円の支出(前年同期は743百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日公表(平成29年7月13日公表)の「業績予想の修正に関するお知らせ」及び「剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、平成29年11月期の通期連結業績予想及び期末配当予想を修正しております。なお、内容等の詳細につきましては当該資料をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,445,102	12,390,437
受取手形及び売掛金	10,665,492	9,980,213
製品	6,544,628	6,746,405
仕掛品	1,134,117	1,104,531
原材料及び貯蔵品	1,986,011	1,943,654
繰延税金資産	533,349	474,471
その他	665,003	735,416
貸倒引当金	△5,800	-
流動資産合計	32,967,905	33,375,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,338,802	2,369,374
機械装置及び運搬具(純額)	5,760,720	5,560,995
工具、器具及び備品(純額)	205,117	197,530
土地	4,529,685	4,529,685
立木	144,534	144,534
リース資産(純額)	238,037	223,465
建設仮勘定	44,588	294,627
有形固定資産合計	13,261,485	13,320,212
無形固定資産	145,104	112,904
投資その他の資産		
投資有価証券	4,410,145	4,413,410
繰延税金資産	1,310,759	1,221,839
その他	741,537	622,198
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	6,460,442	6,255,448
固定資産合計	19,867,032	19,688,566
資産合計	52,834,938	53,063,695

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,242,150	8,940,063
短期借入金	7,426,428	7,647,936
1年内償還予定の社債	39,760	39,760
未払金	1,744,196	1,535,124
未払法人税等	1,017,394	595,939
未払消費税等	755,789	327,835
賞与引当金	-	817,625
設備関係支払手形	592,295	781,242
その他	1,445,395	577,817
流動負債合計	22,263,408	21,263,344
固定負債		
社債	350,360	330,480
長期借入金	3,324,110	3,195,410
長期未払金	-	247,460
役員退職慰労引当金	413,330	-
環境対策引当金	73,554	73,554
退職給付に係る負債	5,501,445	5,553,952
繰延税金負債	-	1,673
その他	196,441	159,334
固定負債合計	9,859,241	9,561,864
負債合計	32,122,650	30,825,209
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	16,165,134	17,421,946
自己株式	△423,682	△423,705
株主資本合計	19,470,273	20,727,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	467,566	494,388
繰延ヘッジ損益	24,182	△1,460
為替換算調整勘定	△487,539	△412,062
退職給付に係る調整累計額	△593,629	△561,604
その他の包括利益累計額合計	△589,419	△480,738
非支配株主持分	1,831,433	1,992,160
純資産合計	20,712,287	22,238,486
負債純資産合計	52,834,938	53,063,695

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
売上高	31,616,479	32,291,656
売上原価	23,993,389	24,025,549
売上総利益	7,623,089	8,266,107
販売費及び一般管理費	5,918,172	6,040,977
営業利益	1,704,916	2,225,129
営業外収益		
受取利息	3,420	3,024
受取配当金	10,009	10,843
業務受託料	2,489	20,906
経営指導料	31,538	20,629
持分法による投資利益	70,629	43,109
その他	31,383	46,404
営業外収益合計	149,469	144,918
営業外費用		
支払利息	54,713	44,139
売上割引	23,234	23,041
売上債権売却損	22,621	18,173
その他	12,437	7,797
営業外費用合計	113,006	93,152
経常利益	1,741,380	2,276,895
特別利益		
補助金収入	10,250	42,500
特別利益合計	10,250	42,500
特別損失		
固定資産除却損	13,186	10,918
固定資産圧縮損	10,250	42,500
特別損失合計	23,436	53,418
税金等調整前四半期純利益	1,728,193	2,265,977
法人税、住民税及び事業税	435,384	564,432
法人税等調整額	110,471	132,918
法人税等合計	545,856	697,351
四半期純利益	1,182,336	1,568,625
非支配株主に帰属する四半期純利益	133,557	173,388
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,048,779	1,395,237

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	1,182,336	1,568,625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202,584	27,007
繰延ヘッジ損益	△42,874	△25,643
退職給付に係る調整額	12,361	36,978
持分法適用会社に対する持分相当額	△185,730	87,677
その他の包括利益合計	△418,829	126,019
四半期包括利益	763,507	1,694,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	665,776	1,503,918
非支配株主に係る四半期包括利益	97,730	190,727

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,728,193	2,265,977
減価償却費	969,422	912,340
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	12,870	-
補助金収入	△10,250	△42,500
固定資産除却損	13,186	10,918
固定資産圧縮損	10,250	42,500
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△7,375	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	817,625
受取利息及び受取配当金	△13,430	△13,868
支払利息	54,713	44,139
持分法による投資損益(△は益)	△70,629	△43,109
売上債権の増減額(△は増加)	△645,345	685,279
たな卸資産の増減額(△は増加)	△988,290	△153,315
仕入債務の増減額(△は減少)	836,277	△302,086
未払消費税等の増減額(△は減少)	260,153	△427,953
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	69,956	105,492
その他の流動負債の増減額(△は減少)	100,772	△1,030,823
その他	156,252	△183,600
小計	2,476,726	2,687,015
利息及び配当金の受取額	234,582	224,296
利息の支払額	△54,246	△43,843
法人税等の支払額	△168,908	△1,002,723
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,488,154	1,864,744
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△230,000	△230,000
定期預金の払戻による収入	230,000	230,000
投資有価証券の取得による支出	△602	△603
有形固定資産の取得による支出	△768,089	△914,813
補助金の受取額	10,250	42,500
貸付けによる支出	△3,254	△2,809
貸付金の回収による収入	6,412	4,898
その他	△26,134	118,943
投資活動によるキャッシュ・フロー	△781,418	△751,885
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△56,084	124,506
長期借入れによる収入	580,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△1,147,618	△731,698
社債の発行による収入	280,000	-
社債の償還による支出	-	△19,880
リース債務の返済による支出	△68,972	△71,977
配当金の支払額	△117,572	△138,425
非支配株主への配当金の支払額	△30,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△182,866	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	△743,114	△167,496
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	△27
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	963,605	945,335
現金及び現金同等物の期首残高	8,582,993	11,047,102
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,546,599	11,992,437

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。